1
2004 vol.521

広報まるこ

public relations maruko
2004年1月1日（毎月1日発行）

迎春

広報まるこ vol.521 January-2004
■編集・発行　丸子町役場企画課情報係　〒386-0492　長野県小県郡丸子町大字上丸子1612　TEL.0268-42-1011　FAX.0268-43-3666　■印刷　大和印刷

花ごよみ

撮影場所：中丸子（栽植）

●センリョウ（仙蓼）

・千両　・草珊瑚

暖地の山林樹下に生ずるセンリョウ科の常緑潅木で、庭木や盆栽として愛好されます。夏に緑色の小花をつけ、冬に紅熟します。

冬も凋まない緑の葉と珊瑚のような紅い実が美しく、草珊瑚の名もあります。十四年正月号に紹介したマンリョウと親類のように思われますが、科も花も実のつき方も違います。茎が木質化せず草質です。

仙蓼が千両となるのは江戸後期で、縁起木として万両と対比されてからです。その他、タチバナ（百両）ヤブコウジ（十両）もあります。

センリョウはワシントン条約で自然保護のため野生品の国際的商取引が禁止され、今は殆んど栽植されたものです。

「千両や筧の雫落ちやまず」　浴子

今月の表紙

●今年もよい年に「頼むわさー」

今年の干支は申。寅と申の年に行われるお祭りといえば御柱祭。腰越の一本木諏訪神社（町）、岡森諏訪神社（向井）、深山諏訪神社（深山）では、七年に一度の御柱祭りを今年4月に控え、ご神木を里に下ろす「山出し」が昨年の11月2日にありました。

「山の神様お願いだぁ〜、お里まで心をひとつにぃ〜、力を合わせて〜、頼むわさ〜」

威勢のいい木遣りの掛け声とともに、長さ約11mのご神木を力いっぱい曳く氏子たち。途中、「この難所は、お神酒がないと行けないぞ。頼むわさ〜」と休憩しながら、約3時間掛けて運び出しました。

「御柱は見るよりみんなと一緒に曳いてみろ」と言われる御柱祭。4月25日に行われる一本木諏訪神社の「里曳き」では、曳き手の一般参加を募る予定もあるとか。みなさん、ぜひ参加してみては？

●広報に掲載した写真差し上げます。丸子町役場企画課情報係まで　42-1011　有線2-4882

町民憲章 The Citizen Charter

緑あふれる郷土を愛し、豊かな町をつくりましょう。

仕事に励み、伸びゆく産業の町をつくりましょう。

平和を愛し、心のふれあう楽しい町をつくりましょう。

教養を深め、香り高い文化の町をつくりましょう。

健康で幸せを願い、希望に満ちた町をつくりましょう。

データ Data

●人口

男……12,200（−21）

女……12,868（−23）

総数……25,068（−44）

世帯数……8,828（＋2）

12月1日現在

提案意見 Opinion

●Eメール
office@maruko-town.ne.jp

●ホームページ
http://www.maruko-town.ne.jp

●町長室専用ファックス
（町づくりアクティブライン）
Fax 0268-42-3388

●毎月15日は町長との対話サロン
【問】　0268-42-1011　企画課情報係

丸子町は環境ISO14001を取得しています。JQA-EM1393　大豆油インクを使用しています。　古紙100%再生紙を使用しています。

あけましておめでとうございます

年頭にあたって

町長　堀内 憲明

明けましておめでとうございます。今年も皆様にとりまして良い年になりますことを祈念申しあげます。

昨年は、一昨年９月のアメリカにおける衝撃的な同時多発テロに端を発し、イラク戦争勃発という事態に立ち至りました。終結宣言後もイラク情勢はますます治安が悪化し、泥沼化の様相が伝えられています。絡み合う国際関係の中で、わが国は、国際貢献という名の下に、イラクへ自衛隊派遣を決定しました。果たして選択は正しかったのか。世論百沸の中、先の衆議院選挙を経て、引き続き政権を担う小泉内閣は波乱の幕開けを迎えることになりました。国内経済においては、依然として厳しい環境にはありますが、全体として銀行の不良債権処理が進み、明るい兆しが確かなものとなりつつあります。しかし中小零細企業の経営や雇用不安はいまだ深刻な状態から脱しておりません。一方、国・地方合わせて７００兆円にもなろうという債務残高にあえぐ中、更に構造改革を推し進め、超高齢社会に備えるべく年金改革、地方自治体への補助金の削減・交付税の見直し・税源委譲を行ういわゆる「三位一体」の行財政改革を行うとしております。

わが町にとっても今日の最重要課題であります市町村合併は、既に皆様ご承知のとおりでありますが、十分に理解をいただくには、これからも情報の提供が必要です。丸子町は良い町であり、共に築き上げてきた住みなれた町だから、変革に慎重になることは当然のことと思います。しかし急激な社会進歩のなかで、次代の社会にふさわしい地域づくりへの勇気ある選択が求められます。広く地域の良さを共有し、財政的にも自律した基礎自治体への再編成が必要です。これまでの合併協議の経過を踏まえ、町民皆様の意向を十分に尊重し、最終判断を求められる本年に心して臨みたいと存じます。

平成16年度は、町振興計画後期3年目にあたり、今、新年度の予算編成期にあたっています。国・県からの補助金・交付金の削減、税収の減が見込まれますが、引き続き行財政改革に心がけ、生活重視の健全財政運営の維持にあたってまいります。合わせて市町村合併も視野に入れて、”新市将来計画“に基づく夢の持てる将来の事業計画も描いてまいりたいと存じます。本年も町民皆様のご多幸を祈念申しあげますと共に町政に対する変わらぬご協力をお願い申しあげます。

平成十五年を振り返って

平成15年の広報から、町の動きや出来事を振り返ってみました。

1月
1日　元旦マラソン
10日　新年祝賀式
12日　消防団出初め式
13日　成人式

2月
4日　「まるこ未来100人委員会」発足
19日　第1回新市将来構想策定委員会

3月
18日　中学校卒業式
19日　小学校卒業式
26日　保育園・幼稚園卒園式
27日　シナノケンシ絹糸紡績事業終業
28日　新中丸子保育園完成

4月
2日　保育園・幼稚園入園式
3日　中学校入学式
4日　小学校入学式
13日　長野県議会議員一般選挙
22日　丸子町議会議員一般選挙告示（無投票当選）

5月
3日　少年野球開幕式
11日　早起き野球・ソフトボール開幕式
13日　上田薬剤師会と水質汚染対策の協定締結

6月
1日　信州ルネッサンスふれあい2003

2/4　第1回まるこ未来100人委員会

3/28　新中丸子保育園完成

5/13　上田薬剤師会と水質汚染対策協定

7月
3日　マリコ・ヴィンヤード完成記念植栽
12日　地域子育て支援センター「ぽかぽか広場」開講
14日　ラベンダー祭り（～7月13日）
20日　新町営ゲートボール場完成
22日　ポンプ操法ラッパ吹奏丸子大会
28日　依田窪プール開き

8月
2日　町民まつり「丸子ドドンコ」
3日　納涼花火大会
12日　花市・歩行者天国
17日　信州爆水RUN in 依田川
18日　第3回市町村合併懇談会（～9月3日）
20日　信州夏期大学（～9月5日）
24日　依田窪水泳大会
25日　住基ネットの第2次サービスが開始

9月
13日　げんきまるこ・産業フェスタ'03（～14日）
14日　フィールド・オブ・ドリーム今久開催（～15日）
19日　依水館が国の登録有形文化財に登録決定
21日　町民ゴルフ大会

7月
14日　依田窪四町村の合併を求める住民発議
26日　天下山マレットゴルフ場オープン
30日　アメリカ・ブルームフィールド市郡へ中学生派遣（～8月9日）

6/3　マリコ・ヴィンヤード完成記念植栽

7/26　天下山マレットゴルフ場オープン

8/2　町民まつり「丸子ドドンコ」

10月
1日　ごみ処理有料化がスタート
5日　まるこ国際交流フェスティバル2003
13日　町民体育祭
18日　丸子町消費生活展（～19日）
19日　セレスピアノ・リレーコンサート
19日　町民バレーボール大会
23日　丸子町総合美術展（～26日）
26日　市町村合併に関する町民アンケート調査集計
27日　丸子北中学校50周年記念式典
28日　いきいきフェスティバル2003

11月
2日　腰越の御柱（三社）山出し祭
2日　丸子町駅伝大会
3日　町民芸能祭
9日　衆議院議員総選挙
22日　丸子町サッカー大会（～23日）
29日　ふれあい・人権の集い2003 in 丸子

12月
27日　消防団年末夜警町内巡視
28日　幻想（きらめき）冬紀行

9/13　げんきまるこ・産業フェスタ'03

9/26　市町村合併に関するアンケート調査集計

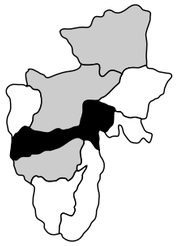
10/5　まるこ国際交流フェスティバル2003

個性豊かで活力あふれる地域づくりをめざして

国や県に頼らず 将来にわたり豊かで住みよいふるさとを 自らの責任と力で築いていくために

全国的に急速に進行する少子高齢化や、経済の低迷などの大きな課題に直面し、戦後の日本を形成してきた社会制度を見直す必要に迫られています。

地方ができることは地方にといった流れ（地方分権）が進む現在、これからの地域間競争のなかで自治体はどうあるべきか、真剣に考えるときがきています。



丸子町では…

平成13年度に、職員による市町村合併研究会や、議会では合併問題研究委員会が設置されました。平成14年4月からは企画課内に合併対策室を設置して、市町村合併問題の検討を始めました。5～6月には町内8地区で市町村合併懇談会を開催し、町民の皆さまのご意見、ご意向をお聞きしながら、「広域連合を構成する市町村での合併について前向きに検討を行う必要があるのではないか」と説明を行いました。

同年7月に実施した2,000人抽出による「市町村合併に関する町民アンケート調査」にもとづいて、平成14年8月19日、町議会全員協議会へ報告のうえ、志を同じくする上田市、真田町と「合併に向け話し合いのテーブルにつく」ことを表明しました。

周辺の他町村にも呼びかけたところ武石村長から参加申し入れがあり、9月24日から計3回の設立準備会を経て、丸子町、上田市、真田町、武石村は平成14年12月24日、任意合併協議会を設置しました。

任意合併協議会は、町民の皆さまに、仮に合併した場合にどうなるのか、合併の姿や内容について判断していただく材料や資料を提供する場です。現在まで13回の任意合併協議会が開催され、4市町村の事務事業の調整や合併した場合の財政シミュレーション、合併後の地域の自治を守る仕組みの検討など協議を重ねてまいりました。合併した場合の新市の将来像を示す「新市将来構想」は、4市町村の住民からなる策定委員が主体となって策定し、そのなかには「まるこ未来100人委員会」で出された提言も反映されています。

町では、平成15年8～9月の26区での懇談会や広報、丸子テレビなどにより皆さまに情報をお伝えし、同年9月に18歳以上の全町民を対象にアンケート調査を行ったところ、4市町村との合併を求めるご意見が最も多くなりました。（4市町村のアンケート調査結果をご覧ください。）

4市町村では、このようなアンケート結果や住民懇談会での意見、依田窪4町村での住民発議の動きなどをふまえ、引き続き任意合併協議会での協議を進め、皆さまのご理解をより深めてゆくこととなりました。

他町村は？

東部町・北御牧村は、平成14年9月17日に法定合併協議会を設置し協議を重ね、平成16年4月1日に合併して東御市となる予定です。

青木村は、合併しないという現村長の公約や平成14年9月の村民アンケート結果をふまえ、自立の道を歩んでいます。

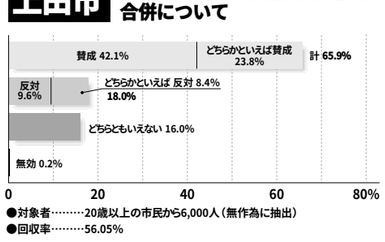
長門町、武石村、和田村は、平成14年4月に3町村で合併問題研究会を立ち上げました。2回の準備会を経て同年12月3日に任意合併協議会を設置しましたが、平成15年6月の村民アンケート結果をふまえた武石村長の申し出により、平成15年7月31日、3町村の任意合併協議会は解散されました。その後、長門町と和田村では2町村の行財政シミュレーションを作成し、同年12月8日には長門町長が和田村に対して合併協議機関の設置を申し入れています。

平成15年10月、真田町では、住民から町の合併の可否を問う住民投票条例案が直接請求されましたが、真田町議会ではこれを否決しました。

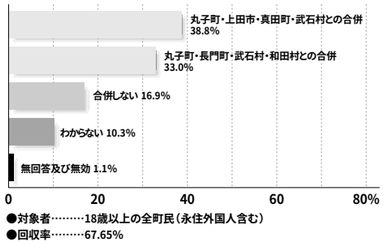
また、平成15年7月14日、丸子町の住民が丸子町に対して、依田窪4町村（丸子町・長門町・武石村・和田村）での法定合併協議会の設置を求める直接請求（住民発議という）を行いました。この直接請求の手続きは、同年10月2日、相手方3町村長のうち武石村長から合併協議会を設置しないとの回答があり、終了しました。

その後、丸子町・長門町・武石村・和田村の住民がそれぞれの町村に対して、依田窪4町村での法定合併協議会の設置を求める直接請求（同一請求による住民発議という）の手続きを進めています。（平成15年12月17日現在）

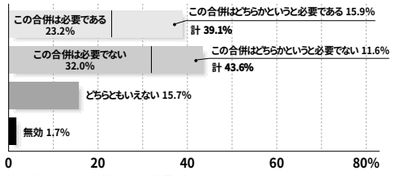
上田市　上田市・丸子町・真田町・武石村の合併について



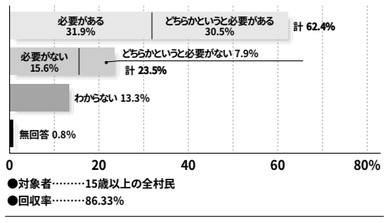
丸子町　丸子町の合併についてどのように進めたらよいか



真田町　真田町・上田市・丸子町・武石村の合併について

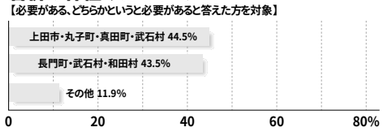


武石村　合併について



合併の枠組みについて

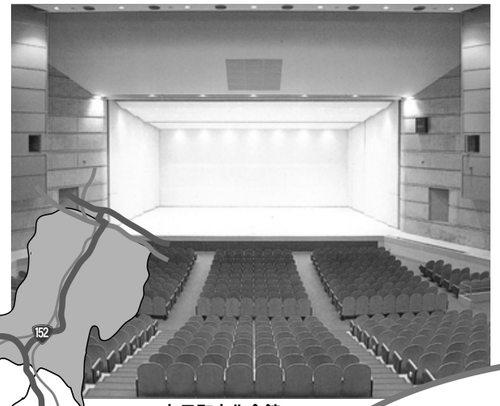
【必要がある、どちらかというと必要があると答えた方を対象】



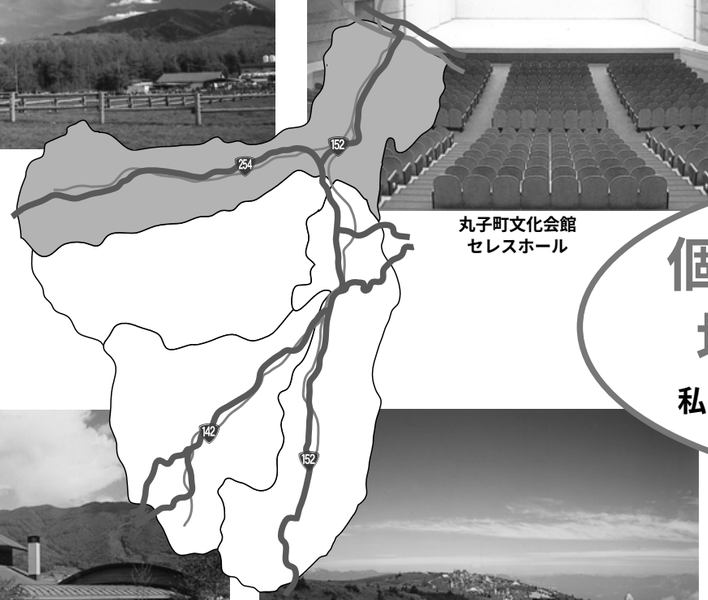
※端数処理のため、合計が100%にならない場合もあります。

「丸子町・長門町・武石村・和田村」が一つになると、どんな地域になるのでしょう

長門牧場（長門町）



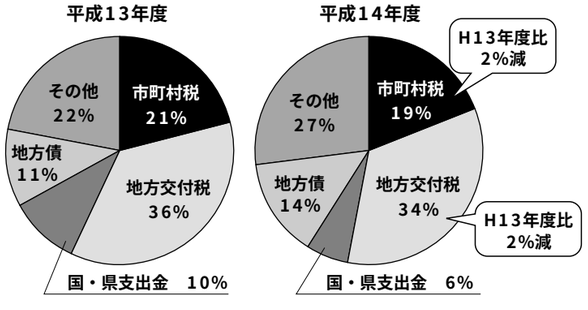
丸子町文化会館
セレスホール



湯遊パーク（和田村）

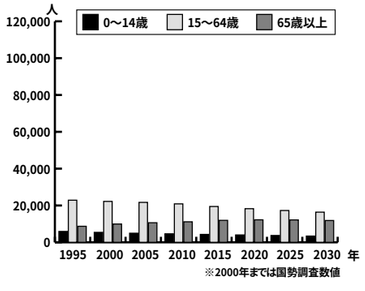
美ヶ原高原（武石村）

依田窪四町村（合計）の歳入内訳（決算より）



依田窪四町村　人口推移

（財団法人　日本統計協会による推計）

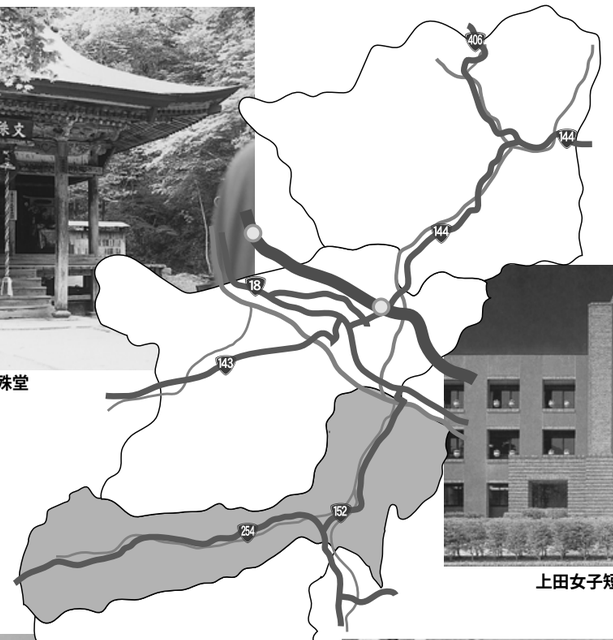


※2000年までは国勢調査数値

「丸子町・上田市・真田町・武石村」が一つになると、どんな地域になるのでしょう

合併対策室だより

鹿教湯の文殊堂

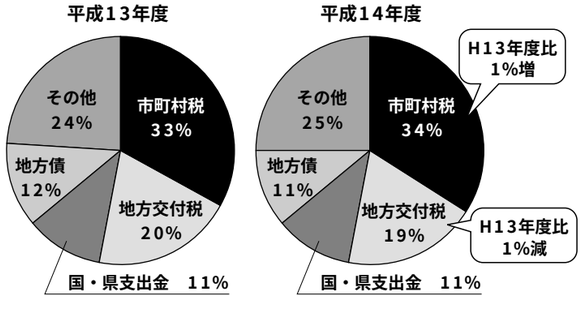


上田女子短期大学（上田市）

ともしび博物館（武石村）

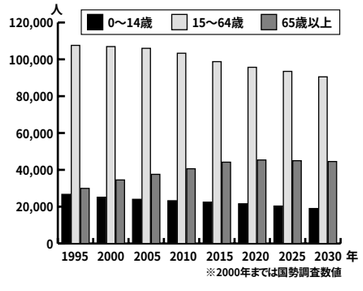
サニアパーク菅平（真田町）

四市町村（合計）の歳入内訳（決算より）



四市町村　人口推移

（財団法人　日本統計協会による推計）



※2000年までは国勢調査数値

個性豊かで活力ある地域を築くために

私たちの地域にどんな資源があるのか、
おさらいしてみましょう。

市町村には、これまで積み重ねてきた歴史や文化、独自に整備した施設などさまざまな財産があります。
市町村の枠にとらわれず、「今までの財産」を相互に生かしながら上手に利用していくことができたら…

お独り暮らしの高齢者の生活を見守る
「緊急通報装置」が新しくなりました
（高齢者福祉生活支援事業）

和話　みんなで話そう　輪　人の和をつくろう　地域で輪をつくろう　健康と福祉のページ

高齢者の独り暮らしの生活を支援する事業の一つに「緊急通報装置の貸与」があります。今までの装置に加えて、「より毎日の暮らしを安心に送っていただく」見守りネットワークを導入しました。

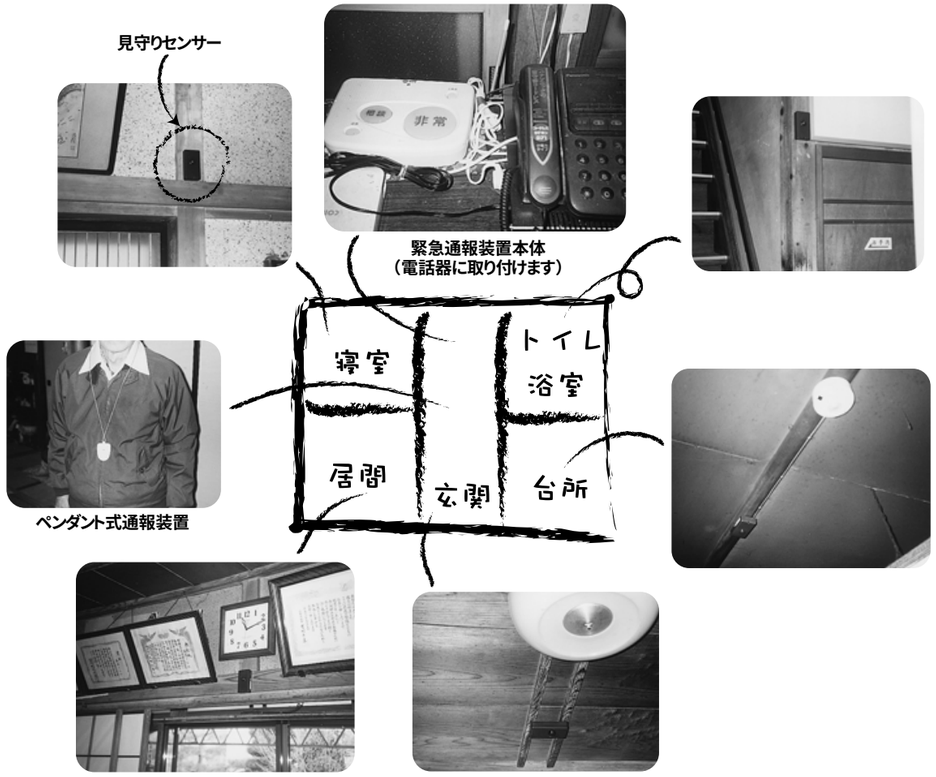
このシステムは、利用者宅に緊急通報装置及び見守りセンサーを取り付け、利用者の急病や災害時に本人操作もしくはセンサー感知により自動的に緊急機関へ通報するとともに、ご家族や関係者に連絡をします。携帯電話などに通報内容をメール発信することもできます。また、インターネットにより利用者の生活状況をグラフ化して常時確認することができます（カメラ機能は付いておりません。利用者の「動き」をグラフ化しています）。

詳しい内容につきましては、保健福祉課介護係へお問い合わせください。

緊急通報装置ご利用にあたって

新しいシステムの導入により、利用者の方に一部使用料をご負担いただきます。ご負担いただくのは、機器設置料、使用料、機器撤去料、また実際にシステムが作動し、緊急要員が利用者宅に出動したときの費用の一割です（次ページの料金参照）。

また、旧式の緊急通報装置も従来どおりご希望があれば設置することができます。費用は世帯の収入状況により、装置設置時に一部負担していただく場合があります（ご負担いただくのは設置時のみです）。

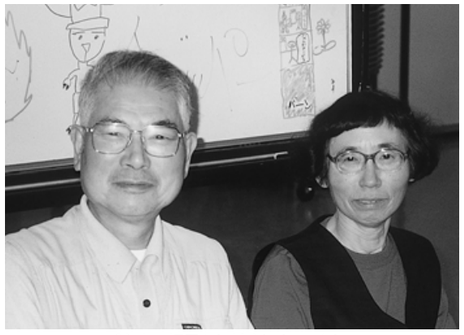


ほほえみ◎記　いきいき生きる！1

長瀬　丸山 チアエさん

丸山チアエさんは、東部町田中に生まれました。生まれつき聴覚に障害があります。夫の経男さんは同じろう学校の先輩でした。娘さんは現在北海道で暮らしています。子育てのときは、おなかがすているのか、抱っこして欲しいのか子どもの泣き声がわからなくて、困ったこともあったといいます。

居間には光で来客を知らせるが装置、腕には振動で来客を知らせる機器を付けています。連絡には主にFAXを使用していますが、メールができるようになって今はとても便利になったといいます。テレビには文字放送用のアダプターが付いていて、新聞で文字放送の番組を探して見ています。これらの装置は、障害者福祉事業に申請して取付をしました。


ご主人の経男さん（左）とチアエさん

チアエさんは日常生活は通訳なしにほとんど一人で行動しています。娘さんが学校に通っていた頃は、クラスのお母さん方から筆談で情報を得ていましたが、娘さんが高校に通うぐらいになって福祉事業で通訳を頼めるようになりました。

「夫とは“手話げんか”もあるけれど、夫婦で様々な活動に参加しながら仲良くやっています」。

≪次回へつづく≫

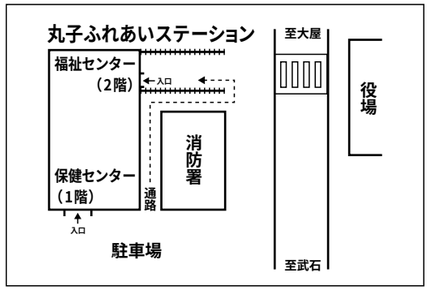
保健福祉課（丸子ふれあいステーション内）

■障害者福祉（支援費制度）・福祉医療・児童手当・母子父子などに関するご相談は
福祉係（福祉センター2階）
電話　42-1118　有線　2-4474　FAX　42-1121

■介護保険・高齢者福祉に関するご相談は
介護係・在宅介護支援センター（福祉センター2階）
電話　42-0015　有線　2-7652または2-4583
FAX　42-1121

■健康・子育てに関するご相談は
健康係（保健センター1階）
電話　42-1117　有線　2-4544または2-4483
FAX　42-1120

メールアドレス　hohuku@maruko-town.ne.jp



新しい緊急通報装置貸与の場合

■対象者……独り暮らしの高齢者（おおむね65歳以上）
■機器設置料（初回のみ）……1,550円
■使用料（月額）……500円
■機器撤去料（撤去時）……600円
■緊急要員出動料（通報時）……1,000円
（生活保護世帯または老齢福祉年金受給者の場合は無料です）
※システム設置月の初回のみ、2,050円（1,550円＋500円）になります。次月以降は毎月500円です（口座振替によりお支払いいただきます）。
※この利用料で設置できる「見守りセンサー」は、5ヵ所までです。5ヵ所以上ご希望される場合の追加分は全額自己負担していただきます。また、遠方のご家族がパソコン等を利用して生活情報を入手する場合の接続料は別途ご負担いただきます。

旧式の緊急通報装置貸与の場合

独り暮らしの高齢者（おおむね65歳以上）等に緊急通報装置を貸与し設置します。利用者が身につけることができる緊急ボタンまたは電話機に設置された緊急ボタンを押すと、あらかじめ登録された連絡先3件に「○○-○○○○（電話番号）のお宅で緊急通報です」とアナウンスが流れ、緊急を知らせます。

『上堰（うわせぎ）改修計画』施設更新について

経緯

塩川上堰（地図参照）は、昭和23年から30年にかけて、土水路から石積水路に改修し、維持管理や漏水防止の面で大幅な改善が図られましたが、改修後約50年が経過し老朽化が著しく、漏水が生じてきています。また、依田川頭首工（とうしゅこう）護床工（ごしょうこう）損傷、左岸幹線水路内村川サイフォンの漏水防止対策など、早期の補修が必要です。

上堰は、農業用水としての役割のほか、生活用水や降雨時の排水路としての機能を有し、防災面でも大変重要な水路施設です。平成14年10月実施の上堰改修アンケート調査の結果でも早期の改修要望が大半を占めました。

改修計画の概要（予定）

改修区間の深山沢から塩川まで、約８　を段階的に整備します。

第１段階として

深山沢サイフォン出口（上丸子）～練合沢（長瀬）L＝2,800m

他に、依田川頭首工補修、左岸幹線水路部分補修　一式含む

概算事業費　約４億円

実施期間　平成17～21年度　５カ年

事業主体　長野県

事　業　名　県営かんがい排水事業として申請予定

今後の予定

平成17年度の事業採択を目指します。

上堰改修事業に関するご意見等ございましたら依田川沿岸土地改良区、または役場農林課までご連絡ください。

依田川沿岸土地改良区　電話42－1020　有線2－4852

役場農林課農村整備林務係　電話42－3286　有線2－4582

みんなの国保

あなたの健康に感謝！

節約できた医療費 およそ5,200万円

国保　健康家族をお祝い

すべての人が毎日を健康でいきいきと過ごせたら、とても素敵なことです。健康に暮らすということは、あなたやご家族にとって幸せなだけでなく、国保を運営していくうえでも医療費の節約に繋がり、とても大切なこととなります。

町では今年度も国民健康保険加入者で、3年連続または1年間（平成14年4月1日～平成15年3月31日）一度もお医者さんにかからなかった世帯に、健康であったことをお祝いして記念品を贈りました。

記念品を受領された世帯のみなさまは、日頃から健康に留意されてお医者さんにかからなかったのはもちろんですが、国民健康保険税も良好に納めていただきました。

節約できた医療費

平成14年度一人当り医療費381,928円（※）×137人
＝52,324,136円

※丸子町国保加入者の14年度の平均的な一人当りの医療費

平成14年度健康家族の世帯数と人数

無受診	世帯数	人数	うち70歳以上
3年連続	28	32	15
1年間	88	105	32
合計	116	137	47

健康家庭の中から髙梨さんご夫妻をご紹介します

中丸子にお住まいの髙梨重勝（93歳）・まつさん（89歳）ご夫妻をお訪ねしました。重勝さんは37年間教員をされて、その当時最初に受け持った生徒さんも今では80歳代になられているそうです。まつさんは、教員であった重勝さんを支え、4人の子供を育てられ、以前町の民生委員として18年間努められたこともあります。

現在のお二人は、庭の手入れをしたり、テレビを見たり、雑誌を読んだりと1日をゆっくりとした時間で過しています。

重勝さん

まつさん

現在3人いるお子さんのうち次男は飯田市に、長女がスペインにと、遠く離れて暮らしていますが、三男の方が近くにいるので何かと安心です。

いつも子供さん達からは「とにかく丈夫で生きててよ！」と言われているそうです。

お二人の睦まじい姿にほっとする思いと、お互いが支えあって生きていらっしゃるということを強く感じ、きれいに掃き清められた庭を後にしました。

いつまでも二人仲良く、元気でお過ごしください。

✲　お問い合わせは　丸子町役場　生活課　国保年金係　　42-1053　有線2-4493　✲

Town Topics ―町の話題―

寒風の吹くグラウンドを駆け巡る　～第20回丸子町サッカー大会～

11月22日と23日の両日、町営総合グラウンドをメイン会場に丸子町サッカー大会が開催されました。20回目を迎えるこの大会、今年も町内在住の方を中心に、在勤者や在学の生徒など大勢の選手たちが参加、総勢26チームがジュニアの部から中学生、一般の部に別れて試合を行いました。

冷たい風が吹くなか、半袖・半ズボンのユニフォームでボールを追いかける小学生や巧みなボール捌きでグラウンドを駆け巡る中学生。熱戦を繰り広げる選手たちに、会場に訪れた保護者や友人から盛んな声援が送られていました。

子どものためにできること　～子どもの明日を考える集い～

11月18日、丸子町文化会館小ホールにおいて、子どもたちを支える地域づくりを目指し、「子どもの明日を考える集い」が開かれました。

今年は、未来に向けて夢をもち、それを実現できる子どもの育成のために大人はどうすればよいか、また家庭や学校、地域ができることは何かを討論。町社会教育委員や丸子北中学校の教頭先生ら5人のパネリストが、今の子どもたちに必要なこと、地域全体で育てるために大切なことなどついて考えを述べました。

また会場に訪れた約120人も、それぞれの問いに対しカラーボードを挙げて自分の意見を提示、参加者全員により活発な討議が行われていました。

心に響くハーモニー　～ダ･カーポ　コンサート～

「結婚するって本当ですか」「野に咲く花のように」などのヒット曲でお馴染みのフォークデュオ、ダ・カーポのコンサートが、11月23日に丸子町文化会館セレスホールで行われました。

映画やテレビドラマの主題歌、CMソングなどさまざまな場面で活躍されているダ・カーポ。今年で結成30周年を迎えるというお二人の美しいハーモニーを、みなさんもどこかで一度は耳にしたことがあるはず。この日は、コンサート会場では初めて歌うという曲目も披露し、デビュー当時と変わらない透きとおるような歌声で16曲を熱唱しました。

途中、丸子混声合唱団との共演もあり、会場は心やすらぐ雰囲気に包まれました。

その国の役に立ちたい　～青年海外協力隊員の砂子さんが表敬訪問～

12月1日、青年海外協力隊員としてミクロネシアのポンペイ島へ派遣されることになった狐塚の砂子静江さんが、出発のあいさつに役場へ訪れました。

砂子さんは大学で農業について学び、その後も植物に携わる仕事をしていたという経験を生かし、現地で2年間、家庭菜園の普及と指導に当たります。アメリカに留学した経験をもつ砂子さんは、当時メキシコの国境近くで暮らしていたとか。「そのとき貧富の差を目の当たりにして、いつか発展途上国のお手伝いをしたいと考えていました」。

「気候が違うので、どんな野菜が育てられるか、今まで学んできたことが役立つのか不安があるけど、現地の人たちに野菜作りの楽しさを教えたい」と抱負を語っていました。

自然にやさしく・環境に配慮したまちづくり
丸子町役場ISO14001の取組み

ISO14001(平成13年3月9日に認証取得・環境マネジメントシステム)は環境管理に関する国際規格で、自然にやさしい環境づくりのため、役場全職員の参加のもと取り組んでいます。

平成14年度は、灯油・ガス・電気・水道・公用車燃料をそれぞれ削減し、二酸化炭素排出量で換算すると、29,828kg-co_2の削減量となりました。これは約6万　（東京ドーム約1.3倍の広さ）の森林が、1年間に吸収する二酸化炭素の量に相当します。そのほか、全18項目の目標を定め取り組みました。

今年度からは目標を21項目定め、取り組んでいます。

	主な目標	平成14年度の取組み				平成15～17年度目標値※1
		目標値※1	実　績	評価※2	取組み状況	
省エネルギー・省資源及びリサイクルの推進	1. 灯油の使用量を抑える	98%以内	51,218 （3,013　削減）	○	適正な温度設定等により削減	47,124　以下
	（ガスの使用量削減～平成14年度）	99%以内	5,601 （1,655　削減）	○	ガス機器の適正な使用により大幅な削減	-
	2. 電気の使用量を抑える	107%以内	732,676kwh （40,556kwh増加）	○	機器増等増加要因による増加傾向	710,944kwh以下
	3. 上水道の使用量を抑える	110%以内	6,929 （504　削減）	○	トイレの使用量の削減	6,864　以下
	4. 公用車の燃料の使用量を抑える （ガソリン）	98%以内	27,076 （2,697　削減）	○	アイドリングストップ等の取組みにより削減	27,908　以下
	〃 （軽　油）	115%以内	8,317 （875　増加）	○	中型バスの買換え排気量が増加	8,734　以下
	5. 地球温暖化対策法に基づき実行推進します	データ集約	データ収集	A	温暖化要因の監視・測定	計画の策定推進
	6. 用紙の使用量を抑える	105%以内	1,188箱 （142箱増加）	×	事業量の増加に伴い増加	1,572箱以下
	7. ゴミの分別によるリサイクルの推進	データ記録	分別の推進と基礎データの記録	A	廃棄物合計　14971.5kg　リサイクル率　66.3%	66%以上
	8. グリーン購入実施率を高める	70%以上	グリーン購入 実施率 52.66%	B	環境に配慮した物品調達を推進	60%以上
	低公害車への切り換え	2台	低公害車の購入 累計 2台	A	ハイブリットカー2台購入	6台以上
環境に配慮したまちづくり	9. 環境状況を調査・測定し監視します	-	（基準値以内）	-	平成15年度から取組み	基準値以内
	10. 森林整備を推進します	100ha	191.73ha	A	除・間伐及び下草刈を実施	新たに120ha
	11. 建設副産物のリサイクル率を高める （現場発生土）	データの記録	発生する建設副産物のデータの記録	A	現場発生土リサイクル率　76%	80%以上
	12. ごみを再資源化します （リサイクル率を上げる）	-	24%	-	平成15年度から取組み	30%以上
	13. ごみの排出総量を抑えます （1日1人60g減らす）	データ集約	データ集約	A	ごみの排出総量　5,969t	5,372t以下
	14. 不法投棄を防止します （件数を減らす）	-	（61件）	-	平成15年度から取組み	件数55件以下
	15. 新エネルギー事業を推進します （公共施設へ導入する）	-	（新エネルギービジョン策定）	-	平成15年度から取組み	3施設以上
	家庭用太陽光発電システムの支援件数を増やす	20件	30件	A	設置補助金を交付、システムを普及	45件以上
	16. 汚水処理施設設備を進めます （整備率を上げる）	68%	71.20%	A	管路施設工事、終末処理場建設工事を推進	80%以上
	17. 公園の整備を推進します （新たに公園面積を増やす）	2ha	1ha	B	公園（丸子ベルパーク）を整備	新たに1ha以上
	18. 花と緑のまちづくりを推進します （参加人数を増やす）	-	（2,242人）	-	平成15年度から取組み	2,300人以上
	19. 環境美化活動を推進します （ボランティア参加者を増やす）	-	（5,599人）	-	平成15年度から取組み	5,900人以上
	20. ISO14001取得企業と連携を進めます （会議を開催する）	-	-	-	平成15年度から取組み	会議年2回以上
	21. 中小企業者ISO14001取得を支援します （支援件数を増やす）	3件	2件	B	取得に対し補助金を交付	支援累計4件以上

※1　平成14年度目標の基準は平成11年度。平成15～17年度目標の基準は平成13～14年度実績から設定しました。

※2　［評価基準］　○:達成　×:未達成　A:目標に達している　B:目標には達してないが、今後の取組みにより目標を達成することが可能　C:目標に大きく達していない

詳しくはホームページをご覧ください。　アドレス **http://www.maruko-town.ne.jp/yakuba/keikaku/index.htm**

【問】丸子町役場生活課環境係　　42-1054　有線2-4490

成人式を迎えるみなさん、おめでとうございます

今年成人式を迎える方で、広報10月号で掲載できなかったみなさんを紹介します（12月17日受付分まで）。

【平　井】
滝　沢　千恵子
今　井　佑　貴
【東　内】
近　藤　久美子
【腰　越】
藤　原　雅　哉
【上丸子】
市　川　剛　毅
木　口　朋　子
【下丸子】
岡　田　麻奈美
都　築　絵　美
【生　田】
吉　池　理　恵
樋　沢　俊　一
池　田　直　人
斉　藤　由希子
滝　沢　幸　雄
白　田　香　織
【長　瀬】
小　林　麻衣子
春　原　健　二
中　村　妙　子
【塩　川】
清　水　祥　基
呉　　祖　濃
喩　　霜　霜
堀　内　由　圭
宮　下　恭　平
丸　山　真貴子
【中丸子】
西　牧　美奈子
宮　下　和　樹

■平成１６年　丸子町成人式

期　日◆平成16年1月12日（祝）成人の日
会　場◆丸子町文化会館 セレスホール
時　間◆受付10:00～
　式　　典　11:00～12:00
　記念撮影　12:00～13:30
対象者◆昭和58年4月2日～59年4月1日生まれの方
【問】丸子町公民館（丸子町文化会館内）
0268-42-3147　有線2-4722

町長との対話サロン

毎月15日、町長との対話サロンを行っています。町政に対する提言やご要望など、お気軽にお話しください。（サロン:談話室）※土、日、祝日はその前日

【申込・問】役場 企画課 情報係　TEL42-1011 有線2-4882

『丸子町行政情報番組』

毎週月曜日放映中
6:30・8:30・11:30・18:30・21:30
丸子テレビ放送（1ch）
1月の内容［ 明日の丸子町を考えてみましょう! ］

保健ガイド

乳幼児健康診査（健康係）

受付時間：午後1:00～1:15
場　所：保健センター
持ち物：母子健康手帳・赤ちゃん手帳の「おたずね」

健　診	と　き	対　象　者
４カ月児	1月9日（金）	平成15年8月10日～9月9日生
１０カ月児	1月30日（金）	平成15年3月生
1才6カ月児	1月16日（金）	平成14年7月生
２才児歯科	1月13日（火）	平成13年12月生
３　才　児	1月23日（金）	平成12年12月生

子育てランドと育児相談（健康係）

＊保健師・栄養士による育児相談コーナーと自由に遊べる部屋のコーナー
持ち物：相談の方は母子健康手帳をお持ちください

実施日	時　間	場　所
1月26日（月）	受付:午前10:00～10:30	保健センター

おたんじょう相談（健康係）

受付時間：午前10:00～10:30
実施時間：午前10:30～12:00
持ち物：母子健康手帳・赤ちゃん手帳「おたずね」

実施日	対　象　者	場　所
1月20日（火）	平成14年12月・15年1月生	保健センター

多胎児家族のつどい（健康係）

実施時間：午前10:00～12:00
場　所：保健センター

実施日	教室名	対　象　者
1月21日（水）	双子ちゃん三つ子ちゃんの集い	双子、三つ子の親子

もの忘れ相談会（介護係）

相談担当者：堀内静子氏（看護相談室せせらぎ代表）
場　所：ふれあいステーション3階または訪問

実施日	時　間
2月2日（月）	13:30～　予約制

断酒会（健康係）

対象者：アルコール依存から立ち上がろうとする人、家族、関心のある人など

実　施　日		時　間	場　所
第1・第3月曜日	1月 5日(月)	19:00～21:00	長瀬町民センター
	1月19日(月)		

痴ほう性老人等介護者の会（介護係）

内　容：介護者同士の情報交換の場

実施日	時　間	場　所
1月27日（火）	13:30～15:30	ふれあいステーション3階

デイケア、しゃぼん玉（福祉係）

内　容：こころを病む人が社会復帰を目指す場

実施日	時　間	場　所
1月7日（水）	10:00～15:00	保健センター
1月21日（水）	13:30～15:30	ふれあいステーション3階

【問】丸子町役場　保健福祉課
健康係　42-1117　有線2-4483
福祉係　42-1118　有線2-4474
介護係　42-0015　有線2-7652

丸子町児童クラブ　平成16年度通所児童の募集

児童クラブは、保護者が働いている等の事情により放課後や土曜日、夏休み期間中など年間を通じて、保育に欠ける小学校低学年（10歳未満）の児童を対象に、子育て支援の一環として実施をしています。

登録児童に対して遊びの場や生活の場を提供するもので、指導員が保育を行っています。

■対象児童

年間を通じ、昼間の時間帯に家庭での保育に欠ける小学校低学年生（1年生から3年生まで）
※ 年間登録制（一日だけ、夏休みだけなどの利用はできません。）

■開所時間

登校日	放課後から午後6時まで
土曜日、夏休み等	午前8時30分から午後6時まで
日曜、祝祭日、年末年始	休み

■保育料

月額5,000円（減免、日割り等あります。）
※ おやつ代ほか（月2,000円程度）、保険料（年間900円）が別途必要になります。

■募集人員

丸子中央児童クラブ	40人程度	丸子北児童クラブ	50人程度
塩川児童クラブ	20人程度	西内児童クラブ	10人程度

■申込期日等

平成16年4月から利用を希望される方は、下記の場所に申込み用紙がありますので、期日までに申し込みをしてください。

≪申込用紙配布及び提出場所≫	月曜日から金曜日
丸子中央児童クラブ	42-7014（午後3時から午後6時まで）
丸子北児童クラブ	43-0205（　〃　）
塩川児童クラブ	35-1015（　〃　）
西内児童クラブ（西内保育園）	42-2200（午後3時から午後5時まで）
役場 学校教育課 幼児係	42-1039（午前8時30分から午後5時まで）

≪申込期間≫

平成16年1月13日（火）～1月30日（金）まで

なお申込者多数の場合は、家庭の状況等を勘案して通所の決定をさせていただきます。また、通所の決定は3月上旬までに文書でお知らせします。

【問】役場　学校教育課　幼児係　42-1039　有線2-4492

「信州国際音楽村周辺公園」都市計画決定に伴う図書の縦覧開始について

都市計画法第20条に基づき、下記のとおり図書の縦覧を行っております。

1 図書の縦覧場所：役場2階　都市整備課
2 縦　覧　期　間：平成15年12月15日（月）から随時
3 縦　覧　書　類：信州国際音楽村周辺公園関係図面及び関係書類
4 そ　の　他：都市計画決定告示日　平成15年12月15日

【問】役場　都市整備課　都市計画係　42-1034　有線2-4562

あたたかい心

○東京丸子会　様　100,000円
以上、丸子町育英会にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

○芳池　茂市　様　写真集（ハーブ橋とその周辺）15冊
以上、小中学校、金子図書館にご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。

訂正とお詫び

広報まるこ12月号3ページ「平成15年度上半期予算の執行状況」のなかで、特別会計予算の執行状況の表に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。正しくは右のとおりです。

区　分	予算額（万円）	収入済額（万円）	割洋(%)	支出済額（万円）	割洋(%)
国民健康保険	18億9,237	7億　886	37.5	7億7,760	41.1
老人保健	28億8,772	11億3,592	39.3	11億6,765	40.4
介護保険	17億2,456	5億　896	29.5	6億8,010	39.4
住宅新築資金等貸付	9,701	839	8.6	7,625	78.6
公共下水道事業	15億9,571	1億9,316	12.1	4億5,902	28.8
農業集落排水事業	1億　711	533	5.0	4,823	45.0

行政のページ

町政の動きをお知らせします。

短信　12月

11日　年末の交通安全運動（～31日）
27日　消防団年末夜警町内巡視

予定　1月

1日　元旦マラソン
5日　仕事始め
9日　新年祝賀式
10日　柔剣道教室鏡開き
11日　消防出初め式
12日　成人式
24日　柔剣道教室閉校式
25日　文化財防火デー消防訓練

1月は「はたちの献血」キャンペーン

1日　元旦
2日　初夢　書初め
7日　七草
10日　110番の日
11日　鏡開き
12日　成人の日
17日　防災とボランティアの日
26日　文化財防火デー

役場……　42-3100
……FAX 43-3666
教育委員会　学校教育課‥　42-1044
社会教育課‥　42-3147
……FAX 42-3148
丸子町文化会館……　42-0001
総合体育館……　43-2250
……FAX 43-0616
金子図書館……　42-2414
……FAX 42-2414
クリーンセンター……　43-2131
衛生センター……　42-6789
給食センター……　42-2892
解放センター……　42-6694
町民センター……　42-5122
郷土博物館……　42-2158

人権ひろば

「部落差別撤廃とあらゆる差別をなくすことをめざす総合計画」について

丸子町で平成14年度身体障害者手帳の交付を受けている人は1，174人で、全人口25，286人の5.6％に当たります。

障害の原因としては先天的なもの、病気や交通事故、労働災害によるものなどさまざまです。そして最近は、障害はその人の持つ個性と考えるようになってきています。

障害のあるなしに関わらず、家や施設・病院の中だけでなく、地域や社会の中で必要とするサービスを受けながら、障害を感じないで生活をすること（ノーマライゼーション）が望まれています。しかし、現状ではスロープやエレベーターが無い建物や、盲導犬が入れない場所、字幕や手話がついていないテレビ番組、障害を理由に取得できない資格などがあります。そのために社会参加の機会を奪われたり、危険な生活を余儀なくされたりするなど人権侵害も生じています。また、このような物理的な面だけでなく、大人になっても子どものように扱われたり、"障害があるから無理"といった偏見もあります。

このような社会参加を阻害するさまざまな障害を「バリア」と呼び、バリアをなくすことを「バリアフリー」といいます。物理的なバリアフリーとともに、心のバリアフリーを広げることが大切です。そして、バリアフリーの社会の実現は、高齢者やベビーカーを押した方、たくさんの荷物を抱えている人など、すべての人にとって暮らしやすい社会となります。

障害があっても、ありのままの姿で自由に暮らしていける社会にしていくために、一人ひとりが社会の中、心の中にあるバリアに気づき、自分の問題としてバリアをなくしていくための努力や働きかけをしていきましょう。

解放センターまつり（11/30）でステージ発表するとんぼハウスの皆さん

心のバリアを取りのぞこう（障害者の人権問題）

松本サリン事件被害者

河野義行氏の講演を聴いて

「ふれあい・人権の集い 2003 in 丸子」　平成15年11月29日開催

中嶋　正則

正直に率直に、過去に聴講したお話の中で、今回ほど深い感銘を受けたことは他に類がありません。お話の中で、私も九州の老婆と全く同じ疑いの念を抱いておりました。

あれだけ大々的に警察とメディアの一貫した態勢、又、その報道を丸呑みにした世論が大きな大きなうねりとなって流れていく。警察もそんな世論を背景に後押しされて、一にも二にも自白を強要するような態度に出る…。

こんな悔しい思いに耐えられたのは、最愛の妻に「殺人犯の妻」というレッテルを貼らせたくなかった、そんな一念で権力、世論に最後まで闘う信念を持って冷静に対応された。

河野さん本当にご立派でした。河野さんだからこそこんな対応ができたんだ。もしも私だったら気が狂ってしまったかもしれない。

この件は世の人、世論というものに対して大きな大きな警鐘を鳴らしています。これからもこの話を全国の人に伝えて、真実の追求を、誤ることのないよう訴え続けてほしい。

今日のお話　もっと大勢の人たちに聞いてほしかった。本当に良い学習ができました。

講演中の河野義行さん

※平成16年1月21日　丸子テレビで放送予定

ご存知ですか？ "もしも"の時の避難所

平成15年8月31日に行われた地震総合防災訓練で長瀬保育園に避難する住民のみなさん

町では、町内の災害時における避難所を定めています。

今年7月の宮城県地震や、平成7年1月17日に発生した阪神淡路大震災のような災害が、いつ私達の身に襲いかかるかわかりません。もし災害が起きた時、落ち着いて迅速な避難をするために、家族みんなで避難経路や連絡手段について話し合いをすることが大切です。

また、いざという時に備えて、非常持ち出し品とともに身近な避難所も確認しておきましょう。

避難所

公民館等

施設名	対象地区	施設名	対象地区	施設名	対象地区
鹿教湯公民館	入山･鹿教湯	三反田公民館	三反田	小路下公民館	小路下
町公民館	町	海戸公民館	海　戸	金井公民館	金　井
高梨公民館	高　梨	沢田公民館	沢　田	上平南公民館	上平南
大塩公民館	大　塩	八日町公民館	八日町	上平県住公民館	上平、上平県住
穴沢公民館	穴　沢	中丸子公民館	中丸子	権現公民館	権　現
中村公民館	中　村	下丸子公民館	下丸子	西組公民館	西　組
茂沢公民館	茂　沢	上組公民館	上　組	東組公民館	東　組
戸羽公民館	戸　羽	中山公民館	中　山	東街道公民館	東街道
宮沢公民館	宮　沢	三角公民館	三　角	北街道公民館	北街道
霊泉寺公民館	霊泉寺	南原公民館	南　原	宮原集会場	宮　原
荻窪公民館	虚空蔵	北原公民館	北　原	コミュニティセンター下長瀬	権現、西組、東組、東街道、北街道、宮原
和子公民館	和　子	熊の森センター	飯　沼	塩川地区コミュニティ集会施設	石　井
榎の実の家	新屋･宮脇･横辻	茂沢公民館	茂　沢	坂井公民館	坂　井
辰ノ口公民館	辰ノ口	尾野山公民館	尾野山	狐塚公民館	狐　塚
腰越公民館	町腰越	上長瀬公会堂	上南、上北	郷仕川原公民館	郷仕川原
向井公民館	向井腰越	練合公民館	練　合	南方公民館	南　方
深山公民館	深山、仙石、池の芝	町組公民館	町　組	藤原田公民館	藤原田

保育園、幼稚園

施設名	対象地区	施設名	対象地区
西内保育園	西内、平井	依田保育園	御岳堂、生田
東内保育園	東内	長瀬保育園	長瀬
みなみ保育園	腰越	塩川保育園	塩川、藤原田
わかくさ幼稚園	上丸子	ちぐさ幼稚園	石井
中丸子保育園	中丸子、下丸子		

学校、町施設等

施設名	施設名	施設名
西内小学校	丸子北中学校	隣保館（解放センター）
丸子中央小学校	丸子実業高等学校	町民センター
丸子北小学校	西内基幹集落センター	勤労者体育館
塩川小学校	丸子町文化センター	
丸子中学校	丸子町文化会館	

！ 避難所とは、避難生活のための公民館等の施設をいいます。

避難が必要な場合は、町が災害の状況に応じて避難所を開設し、広報車、消防団員、町職員などを通じて、皆さんへの周知を図ります。

【問】丸子消防署　TEL42-0119　有線2-4951

第41回 丸子町詩歌祭作品募集

身近な生活の中にある感動を詩にしてみませんか。
どなたでもお気軽にご応募ください。

◆応募規定

部　門	制　限	応　募　方　法	選　者
短　歌	一人2首まで	はがき1枚に2首記入	近藤　芳仙さん
俳　句	一人3句まで	同上　3句	矢島　渚男さん
川　柳	一人3句まで	同上　3句	臣川　南月さん
自由詩	一人１篇	四百字詰原稿用紙使用　題名と氏名を入れて2枚以内とする	宮沢　肇さん

※作品はいずれも近作、未発表のものに限ります。
　それぞれの作品と、 部門の別　 住所（番地まできちんと）　 氏名（本名明記）　 年齢　 電話番号を楷書ではっきりと書いてください。

◆募集締切　平成16年1月15日（木）　当日消印有効
◆応 募 先　〒386－0404 丸子町上丸子1488 丸子町文化会館内 丸子町公民館　詩歌祭係まで
◆入　　選　各部門　≪1位≫1点　≪2位≫2点　≪3位≫3点　≪秀逸・佳作≫数点
　入選者には来年2月中旬までに通知します。
◆入選作品展示　2月27日（金）～ 3月7日（日）まで、丸子町文化会館ロビーに展示します。※ 3/1（月）は文化会館休館日
◆表彰式と作品研究会　3月7日（日） 午後1時30分より　丸子町文化会館大会議室ほかにて
【問】丸子町公民館（丸子町文化会館内）　詩歌祭係　TEL 42-3147　有線 2-4722

1月の納税

納税は便利は口座振替を

★町県民税　4期（2月2日）
★国保税　7期（1月5日）　8期（2月2日）
★上下水道使用料　10･11月分（2月2日）
★介護保険料　5期（1月5日）

1月の相談

★年金相談
　1月22日（木）　10:00～12:00　13:00～15:00
★8のつく日、心配ごと・行政・結婚相談
　1月8日（木）　18日（日）　28日（水）　9:00～12:00
　丸子ふれあいステーション3階　　42－0033　有線2－4821
★巡回ハローワーク（毎月第3金曜日）
　1月16日（金）　9:30～12:00　　23－8609
★交通事故でお困りの方
　交通事故相談室　上田支部　　23－1260　内線2417
★悪徳商法に対する苦情相談
　上田消費生活センター　　27－8517
★子どもの相談窓口
　丸子町教育委員会　　42－3147
★女性のための法律相談
　026－232－2104
★育児や介護を支援するフレーフレー・テレフォン
　026－232－2020
★警察安全相談室
　026－233－9110
★女性被害犯罪ダイヤルサポート110
　026－234－8110
★ヤングテレフォン
　026－232－4970

戸籍の窓

ごめいふくを祈ります。

11月届出分（敬称略）

小林　朗	成澤　つな	小林　すい	長坂　勇雄	澤山　巖	滝澤　和浩	齋藤　節子
77	85	90	79	79	23	88
沢田	海戸	三反田	腰越	新屋	中村	町
中村　省三	関　妙子	浅川　公美	佐藤　正夫	柴田　山子	温井　しづえ	手嶋　幸一
86	51	37	89	90	80	38
尾野山	依田窪沢	飯沼	下丸子	下丸子	中丸子	八日町
藤森　みゆき	滝沢　孝	山本　修司	小相澤　治美	吉池　ミサヲ	久保田　文武	上野　幸男
88	75	22	69	87	82	86
南方松葉	南方東部	石井	金井	西組	権現	尾野山

コンサート-CONCERT-イベント-EVENT情報

丸子町民寄席
恒例　新春寄席

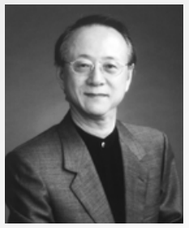
出　演
柳亭痴楽
春風亭鯉昇
鏡味正二郎（曲芸師）
神田ひまわり

期　日◆平成16年 **1/25（日）**
開　演◆午後2:00
場　所◆信州国際音楽村　ホールこだま
料　金◆一　　般　2,000円
　　会　　員　1,500円
　　小中学生　1,000円
　　（当日はすべて500円増）
チケットは各プレイガイドで好評発売中

問　（財）信州国際音楽村
　　0268-42-3436

服部克久のピアノでトーク

演奏予定曲目
　自由の大地（TBS系列「新世界紀行」テーマ曲）
　ル・ローヌ（NHK「ピアノでポップス」テーマ曲）
　星に願いを（映画「ピノキオ」より）
　ひまわり（映画「ひまわり」より）
　映画音楽　ほか
※演奏曲目は当日変更することがあります



期　日◆平成16年 **1/25（日）**
開　演◆午後6:30
場　所◆丸子町文化会館　セレスホール
料　金◆全席指定　一般3,000円　小中学生1,500円
チケットは各プレイガイドで好評発売中

問　丸子町文化会館　セレスホール
　　0268-42-0001　有線2-4701

第四十回 丸子町詩歌祭 川柳の部 臣川南月選

《三位》
ふるさとがほのかに薫るゆうパック　坂城町　小宮山正雄
追いかける枯野に夢が見え隠れ　上田市　今尾志津子
喜寿の春老いた翼はまだ翔ぶ気　塩川　滝沢　幸子

図書館だより

金子図書館　42－2414
有線2－4602
休館/月曜・祝日・月末日

〈新刊本の紹介〉

本館

四季の消しゴムスタンプ	山田　泰幸	マール社
古本神田神保町ガイド		毎日新聞社
枯葉色グッドバイ	樋口　有介	文芸春秋
ヤンキー母校に生きる	義家　弘介	文芸春秋
カルプス・アルピス	嶽本野ばら	小学館
もしも私が、そこにいるならば	片山　恭一	小学館
探偵大杉栄の正月	典厩　五郎	早川書房
書店のイチ押し！海外ミステリ特選100	ジム・ホァン	早川書房

あおぞら号

龍神の女（ひと）	内田　康夫	実業之日本社
街角の犬	鳴海　章	講談社
やさしい男	北原亞以子	新潮社
風が見ていた　上・下	岸　恵子	新潮社
炎の条件	森村　誠一	小学館
絵具屋の女房	丸谷　才一	文芸春秋
ナポリ魔の風	高樹のぶ子	文芸春秋
海賊船幽霊丸	笹沢　左保	光文社

※今月のおはなし会は1月17日（土）です。
※図書館ネットワークのホームページで本の検索ができます。
　アドレスは、http://www.echol.gr.jp

あおぞら号巡回日

東内・西内コース
1/6（火）　1/20（火）　2/3（火）
腰越・依田コース
1/8（木）　1/22（木）　2/5（木）
中丸子・下丸子・長瀬コース
1/16（金）　1/27（火）　2/10（火）
塩川・藤原田コース
1/15（木）　1/29（木）　2/12（木）
東内保育園・陽寿荘・三才山病院
1/14（水）　1/28（水）　2/13（金）
ツルヤ・アップルランド
1/7（水）　1/21（水）　2/4（水）

今月の一冊
千曲川水彩画紀行
秋の川上村から夏の栄村まで
信州の四季を楽しむ

著者／白井　信吾
発行／マチイ出版企画
（著者寄贈）